

子ねこコース



1 B. シャーシャー

マヌルネコは、ほとんど鳴きません。威嚇のときに“シャー”と声にならない声を発します。



2 B. モンゴル語で「小さいヤマネコ」

マヌルネコの名前にある「マヌル」という言葉はモンゴル語で「小さいヤマネコ」という意味です。マヌルネコは世界最古のヤマネコともいわれています。



3 ○の中にいるよ



マヌルネコのからだは、天敵から身を守るためにみかとなる岩場などでみつかりにくい色や模様をしています。

(写真提供：PICA 公式ホームページ)



4 C. シベリア南部、アジア中央



ロシア、モンゴル、チベット、ネパールなどの中央アジア、アフガニスタンなど16か国を含む広い範囲に生息しています。樹木のない岩山や半砂漠地帯、ステップなど厳しい環境でくらしています。

子ねこコース



5

A. B. C. 全部正解！

大好物はナキウサギで食べ物のうち
約50%を占めています。
その他にネズミや鳥類も食べます。



6

B. 飼えない

マヌルネコは一般の家庭で飼うことはできません。
野生動物をおうちで飼いたいと思う人がいればいるほど、密猟などの危険が増え、
絶滅に近づいてしまいます。



7

C. 高い湿度

びょうげんきん ていしつど

マヌルネコは病原菌が少ない低湿度
の環境でくらしています。

湿度の高い環境では、病原菌が繁殖
はんしょく かんせんしょう
しやすく、感染症などにかかるリスク
が高くなってしまいます。



9

B. モフモフじゃない季節がある

寒さに対応するため、冬はからだに脂肪をつけ、毛がモフモフになります。反対に夏はからだの脂肪がとれ、毛も短くなりとてもスマートなからだつきに変わります。
野生のマヌルネコほどではありませんが動物園でも冬と夏では姿が変わります。ぜひ比べてみてください。



10



8

A. PICA

the Pallas's cat International Conservation Alliance
(マヌルネコ保護団体) の略

IUCN…国際自然保護連合
WWF…世界自然保護基金



てんてき

マヌルネコのからだは、天敵から身を守るため
すみかとなる岩場などでみつかりにくい色や模様
をしています。